

**強引な
市政運営**

**今の
市政**

● **開浄水場 廃止強行問題**
地元市民312人が市を提訴

市長は、地元住民の声を無視して、深夜に職員を動員して2度も開浄水場の廃止強行を試みました。現在、地元市民312人が「廃止しないで」と裁判で市を訴えています。

● **公立保育所を無償譲渡して民営化**
23,343人署名を無視して強行

05年4月、北小倉保育所を民間に無償譲渡。公的保育の充実が問われているのに、民営化を推進。

● **寝耳に水 大久保小と消防署の合築**
地元の運動で合築ストップ

05年8月、大久保小学校の建替えに併せて消防分署の合築を発表。保護者も先生も寝耳に水。地域の運動で合築をストップしました。

● **突然 1000人規模の小中一貫校**

突然、宇治小学校を1000人の小中一貫校に建替える話が浮上。2012年開校と一方的に日を決めてから説明会。「狭いグラウンドで中学生はクラブ活動できるのか」など保護者から疑問の声。

● **市民不在 2市2町合併問題**
大義もメリットもなく任意協は解散

05年12月、市民不在で2市2町の任意合併協議会を発足。大義もメリットもなく07年8月に破たん。

みんなの宇治

2008年5月 NO.156
21宇治市民ネット

宇治市公民館120-1
宇治市公民館
宇治市長の会

資格証の発行

健康保険はセイフティネットの根幹。しかし国保料が払えないと、国保証に代えて資格証が交付されます。資格証では、病院で医療費全額を払う必要があり、お金が心配で治療が受けられません。資格証の発行は宇治が断トツです。

国保の資格証発行数08年1月末現在						
	宇治	城陽	八幡	京田辺	向日	長岡京
発行数	314	19	0	0	0	0

市民の声を大切に、誰もが安心して暮らせる宇治へ

市民と共に歩む市政を

自治体の本来の仕事は、後期高齢者医療制度やワーキングプアといわれる貧困と格差の拡大の政治に市民と一緒に怒りをもち、高齢者、障害者、働く人々と同じ立場に立ち、暮らしを守るために最善の努力をすることではないでしょうか。国や府に市民の

声を届けることが大事です。市長には、そのリーダーシップが求められます。今の市政はその役割を果たしているでしょうか。

誰もが安心して暮らせ、誇りに思える素敵な宇治を一緒に築きましょう。

**今の
市政**

**南部で
最良**

「子どもの医療費」助成

	4歳未満	就学前	小学生	中学生
宇治	入院 無償	通院 償還(月3000円)		
城陽	入院 無償	通院 無償		
久御山	入院 無償	通院 無償		
宇治	入院 無償	通院 無償		
田原	入院 無償	通院 無償		
京田辺	入院 無償	通院 無償		
八幡	入院 無償	通院 無償		
木津川	入院 無償	通院 無償		

無償・病院窓口200円負担のみ
償還(月3000円)・病院窓口で支払。後日役所で3000円超える額を払い戻し

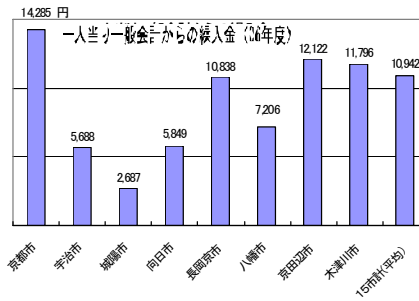


国保料

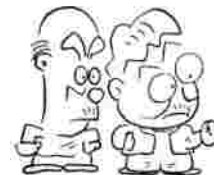
府内15市で **4位の**高さ

宇治市の世帯平均国保料は139,917円(06年度決算)、府内15市中4番目の高さです。

繰入金を府内15市平均にすれば
一人平均5000円引き下げできます



**国いいなりでは
ごまきります**



後期高齢者医療制度は75歳という年齢で医療差別を行う世界に例のないひどい制度で、

75歳以上の方だけでなく「年寄り」は早く死ぬというのか」と怒りの声があがっています。この制度について久保田市長は「今後さらなる高齢化が進む中、国民皆保険を堅持し将来にわたり持続可能なものとしていくため、世代間や保険間の負担の公平化、財政運営の

安定化、医療費適正化の総合的な推進などを柱として新たに制度創設されたもの」と無批判に国の言いなりに制度を容認しています。高い保険料についても「医療需をみんなを支える相互共済原理の保険制度であり、やむを得ない」と軽減を拒否しています。

お年寄りを差別する



「高齢化のため必要」

宇治市長